

公開番号 PD01_20-041-01	
倫理審査承認日	2020年9月16日(初回), 2022年2月18日(変更)
試料・情報の 利用目的・利用方法	炎症性腸疾患の診断における尿中 PGE-MUM 測定の有用性および関連 マーカーとの比較検討
提供される試料・情報	<p><u>試料・情報の種類</u>：尿 [2mL/人]</p> <p><u>提供元機関</u>：東京慈恵会医科大学附属病院 消化器・肝臓内科</p> <p><u>試料・情報提供者</u>：研究期間中に上記提供元機関にて、潰瘍性大腸炎 あるいはクローン病と診断された 18 歳以上の患者のうち、大腸内視鏡検査 を実施予定の患者 150 例。</p> <p>[内訳]</p> <p>潰瘍性大腸炎：100 例。</p> <p>クローン病：50 例。</p>
利用する者	<ul style="list-style-type: none"> ●東京慈恵会医科大学付属病院 消化器・肝臓内科 (研究代表者： 猿田 雅之) ●富士レビオ株式会社 (研究責任者：青柳 克己)
試料・情報の 管理責任者	富士レビオ株式会社 研究開発本部 青柳 克己
オプトアウトの機会提供	弊社では試料・情報と個人を結びつけることができないためオプトアウトの機 会提供なし。

公開番号 PD03_21-019-01	
倫理審査承認日	2021年3月2日(初回), 2022年1月31日(変更)
試料・情報の 利用目的・利用方法	新規肝疾患マーカーの有用性評価
提供される試料・情報	<ul style="list-style-type: none"> ●試料の種類：血液 200 μL ●情報の種類：傷病名、投薬内容、検査又は測定の結果、年齢、性別、病歴 ●提供元機関：国立大学法人 熊本大学 ●試料・情報提供者：国立大学法人 熊本大学 <ul style="list-style-type: none"> (1) 熊本大学病院で慢性肝疾患（肝硬変、肝がん含む）と診断が確定された症例200 例 (2) 肝がん以外のがんおよび良性疾患および肝疾患に関連する消化管疾患、胆膵疾患の症例 250 例
利用する者	<ul style="list-style-type: none"> ●熊本大学大学院生命科学研究部 消化器内科学講座（研究代表者：田中 靖人） ●富士レビオ株式会社（研究責任者：青柳 克己）
試料・情報の 管理責任者	富士レビオ株式会社 研究開発本部 青柳 克己
オプトアウトの機会提供	弊社では情報と個人を結びつけることができないためオプトアウトの機会提供は致しません。

公開番号 PD06_22-002-00	
倫理審査承認日	2022年2月18日
試料・情報の 利用目的・利用方法	膵癌の早期診断のための新規診断体系を確立する。
提供される試料・情報	<ul style="list-style-type: none"> ● 試料の種類：膵液 4mL ● 提供元機関：鳥取大学 ● 試料・情報提供者： <ul style="list-style-type: none"> 鳥取大学にて医療目的でERCP の際に膵癌、IPMN（膵管内乳頭粘液性腫瘍）、慢性膵炎、自己免疫性膵炎などの膵疾患患者。 上記患者から採取された膵液の残余検体を用いる。 (1)膵癌患者由来の検体：76 (2)慢性膵炎、IPMN、自己免疫性膵炎患者由来の検体：76
利用する者	<ul style="list-style-type: none"> ● 旭川医科大学 内科学講座 病態代謝・消化器・血液腫瘍制御内科学分野（がんゲノム医学部門）（研究責任者：水上 裕輔） ● 機関名：鳥取大学 機能病態内科学分野（第二内科）（研究責任者：磯本 一） ● 札幌東徳洲会病院 医学研究所（研究責任者：小野 裕介） ● H.U.グループ中央研究所・事業開発室（研究責任者：犬塚 達俊）
弊社における試料・情報の管理責任者	H.U.グループ中央研究所・事業開発室 犬塚 達俊
オプトアウトの機会提供	弊社では情報と個人を結びつけることができないためオプトアウトの機会提供は致しません。